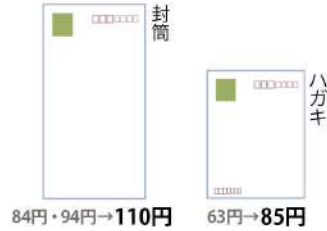


郵便料金変更のご案内



2024年10月1日から郵便料金が変わります。通常ハガキは85円、定形郵便物は110円となります。その他定形外郵便等も変更がありますので、新料金を必ずご確認ください。

*変更後の料金および差額に対応した額面の切手は9月2日から販売されます。



送料改定のお知らせ

日本絵手紙協会ではこのたび配送料の価格高騰を受け、誠に恐縮ではございますが、定期購読以外の『月刊絵手紙』の送料、ならびに書籍の送料を2024年10月1日ご注文分より下記の通り改訂させていただきます。なにとぞご理解いただきますようお願い申し上げます。

ご注文冊数	1冊	2冊	3冊	4冊	5冊以上
送料	150円	300円	450円	650円	無料

※9月30日のご注文分をもちまして【定期購読者】と【定期購読者からご紹介のかた】が月刊誌を単品でご注文いただいた場合の送料無料サービスは終了させていただきます。ご了承ください。



柏木孝子(79歳・栃木)
散歩の時にだれかに呼ばれたような気がして、振り返ったら。



金子安子(75歳・埼玉)
30年前に3人の子もらと拾いました。形、色が素敵でネックレスにしたね。



吉田富美代(72歳・北海道)

次号予告 みんなの絵手紙年賀状

- 受講生募集中
- 88 ご注文方法
 - 87 『月刊絵手紙』定期購読のご案内
 - 86 『絵手紙友の会』からのお知らせ／編集後記
 - 85 日本絵手紙協会へのアクセス
 - 84 ボランティア部からのお知らせ
 - 82 日本絵手紙協会・推薦教材
 - 80 栄村国際絵手紙タイムカプセル館だより
 - 78 小池邦夫絵手紙美術館 ニュース
 - 76 投稿の募集要項
 - 74 あなたの街の絵手紙情報(展・体験)
 - 73 あなたの街の絵手紙情報(展・体験)
 - 72 絵手紙友の会新聞
 - 68 講座のご案内
 - 67 協会だより
 - 66 展覧会のご案内
 - 64 展覧会をみる
 - 62 日本絵手紙協会からのお知らせ
 - 61 隅田川で絵手紙風景スケッチ
 - 下町さんほ 中桂子といく!
 - 節気を感じて「こよみと暮らして」
 - ◎兼岩幸恵の小さくても一歩「一品と精神」
 - ◎阿部祥子のどんどん動いて「古いものの速写を楽しむ」
 - ◎小池邦夫の絵手紙教室「これからじゃ」
 - ◎小池邦夫からの絵手紙
 - ◎小池邦夫の絵手紙教室
 - 52 誌上レッスン 絵手紙教室
 - 50 essay アーサー・ピナード
 - 49 木もれ日「スケッチの醍醐味」 小島喜美子
 - 32 テーマ「石ころ、コロコロ」
 - 30 自由絵手紙／小池邦夫追悼絵手紙展を訪れて／ステキな展覧会に行ってきました／なんでも100字／活動報告
 - 28 読者投稿ひろば
 - 26 自分道歩く——相田みつをの言葉
 - 10 手紙のヒント 中川越
 - 08 柳宗悦の眼に学ぶ 白土慎太郎
 - 05 葛飾北斎のまなざし／下町歩き・見どころマップ
 - 04 特集 下町さんほ
 - 01 登坂和雄の一語一絵(浴)
 - 古拙微笑
 - 山田喜代春の詩画世界
 - ずつとだれかのそばにいた みちのくの民間仏 須藤弘敏
 - 巻頭ことばの旅
 - もくじ

月刊絵手紙2024年10月号

(日本絵手紙協会協賛) 小池恭子さんのラジオ番組「絵手紙さろん」
柏江市のコミュニティFM「コ馬拉ジ」にて放送中(毎月第4土曜13時より)。
放送翌日「YouTube」配信あり。



公式Instagram
etegami_salon

〈表紙の絵手紙〉ラピスラズリ：高木みどり(埼玉) 小石：東 咲江(埼玉) 丸石：山本勝代(山口)
〈裏表紙の絵〉葛飾北斎画(国立国会図書館蔵)
今月号より「古拙微笑」にアーサー・ピナードさんの英文(Ancient beauty makes you smile.)が加わりました。



日本絵手紙協会の
公式ホームページ

公式Instagram
etegami_society

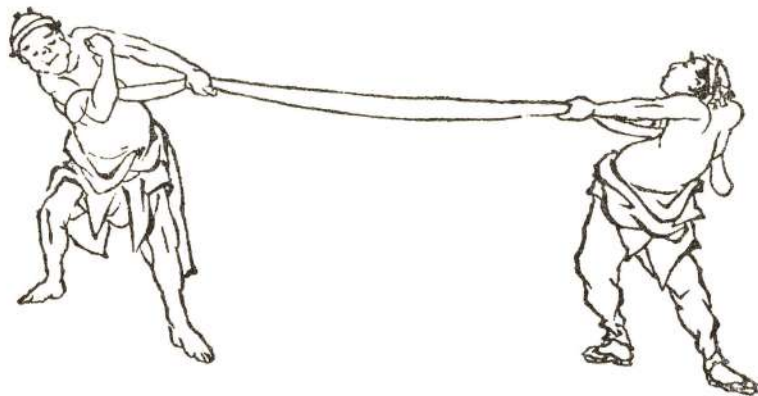
公式X(旧Twitter)
@Etegame_Society

下町
さんぽ

下町に暮らして90年

葛飾北斎のまなざし

本所(現墨田区)に生まれ、90年の人生で引越をした回数実に93回という絵師・葛飾北斎。生涯下町に暮らした北斎が、江戸の庶民へ向けたまなざしと、漫ろに画いた絵の魅力をのぞいてみましょう。

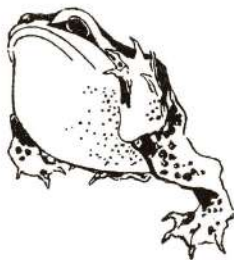


秋の夜長に
学ぶ楽しさ、再発見!



4月号で好評だったワークノート。北斎を先生にしてぜひチャレンジしてみてください。→p18へ

この秋は何を
学ぼうかのう



P20下町歩き
&
P25見どころ
マップ



P62
特集関連企画
中井桂子と行く!
絵手紙風景スケッチ

読者投稿

かいて、送って、
みんなでおしゃべり

ひろば



小川道子(73歳・広島)
石ころに生年月日を尋ねたらなんと答えるのかな。億とか万とか、悠久のロマン。



富田和子(兵庫)
島根県隠岐の島の浄土ヶ浦海岸、名前の通り極楽浄土を感じる美しさだった。



高安芳江(栃木)
ウォーキングで靴のなかに小さな石が。たまにだけこれ痛い。



板野みえ子(岡山)
田舎の砂利道、道草も楽しかった。



下村いくよ(北海道)
何十万年もの長い年月をかけてできた石が手の平にあると思つて不思議。

テーマ

「石ころ、コロコロ」

手に取って、よく眺めて、さあどんなお話ししましょうか。

自由絵手紙／小池邦夫追悼絵手紙展を訪れて／ステキな展覧会に行ってきました／なんでも100字／活動報告



宮川眞由美(73歳・滋賀)
小さい石コロを積み重ねるのもコツが要ります。子どもの頃からコツコツとするのが好きでした。



五十嵐いずみ(新潟)
ガタゴトと自転車で行く、毎日の見慣れた道。自転車を降りてじっくり眺めてみました。

初心から学ぶ『ヘタでいいヘタがいい』 絵手紙教室

月刊誌を使って
好きな時に好きな場所で
学んでいきましょう

小池邦夫から私、思い出の1枚 #3

この8月に一周忌を迎えた小池邦夫。全国各地で絵手紙の種を蒔き続けてきた小池との交流の思い出を、読者投稿より全12回の予定でお届けします。

小池先生を講演に招いて

板東スエコ(東京)

2014年9月28日、杉並区絵手紙文化連絡会は小池邦夫先生をお迎えして講演会を開催しました。演題は「絵手紙を創った男」。以前は杉並区馬橋に住まいを構えていらした小池先生に、思い出深い地での頃からのお話を語っていただきました。熱弁のあまり舞台から飛び降りられたことがとても印象的でした。

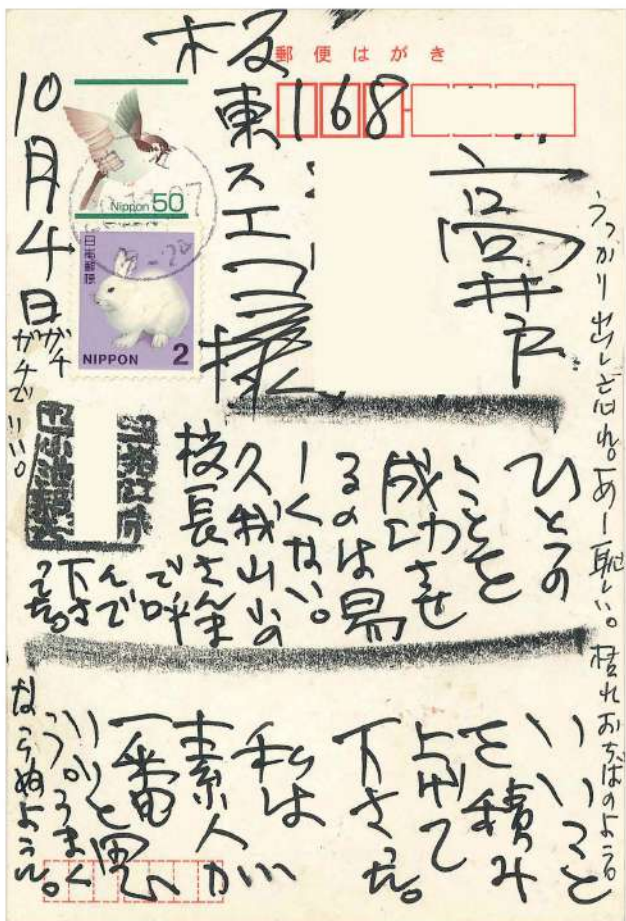
講演後にお渡しする先生への花束は、話し合っただけの花30本に、「荷物になるからお持ち帰りにならないかも」という意見が出たので、その時は連絡会の講師10人で3本ずつ分け合うことにしました。

講演は大盛況で、打ち上げのお酒も入り先生は上機嫌でした。終了後、奥様へのお土産になるバラの花を抱



板東さんに届いた小池の絵手紙。講演会を振り返り、感謝と労いの言葉を送っている。「思いがけない絵手紙で嬉しかったです」(板東さん)

えた小池先生を全員でお見送りしました。
電車の中で赤いバラの花束を照れくさそうに抱えた小池先生、そのバラを満面の笑みで受け取られる奥様の恭子さん、もしかするとバラを3本もらえると思っただ私たち——それぞれの心中を想像して、自然に笑みがこぼれました。



小池邦夫と板東さん



小池邦夫(前左)と講演をサポートした杉並区絵手紙文化連絡会の講師の皆さん

こいけ・くにお

絵手紙の創始者。1941年(昭和16)愛媛県松山市生まれ。19歳より絵手紙をかき始め、「ヘタでいいヘタがいい」をモットーに絵手紙文化を広める。その活動が評価され、東京都狛江市初の名誉市民に選ばれるほか、文化庁長官表彰など受賞も多数。2023年8月31日82歳で永眠。